

| NO | 給食費の改定に関する意見   | その他の意見  | 【事務局】意見への回答  |
|----|--|---|--|
| 1  | いたし方ないですね  | 学校徴収をやめ、センターで一括徴収になるとうれしいです                       | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>現在、私会計である自校給食校の公会計化を視野に検討を進めております。具体的に方策が決定いたしましたら周知したいと考えております。  |
| 2  | 食品が値上がりしています。子供たちのためによい給食をつくるためにはやむを得ないと思います。おいしい給食づくり、よろしくお願いします。   |   | ご理解いただき、ありがとうございます。今後も美味しい給食づくりに努めます。  |
| 3  | 値上げと聞いて驚く保護者様も多かったですが、物価と品質を考慮したときにやむを得ないという意見がほとんどでした。  |   | 多くの保護者様への聴き取りを行っていただき、ありがとうございます。質を重視した安心安全な学校給食の提供に努めて参ります。   |
| 4  | 原案通り   |   | ご理解いただき、ありがとうございます。  |
| 5  | 昨今の食品原料価格の上昇は学校側の努力だけで対応できる範疇を超えており、給食費の値上げは致し方ないと考えます。  | 子供達のために栄養バランスを考えたメニューを安価で提供していただく給食には日々、感謝しております。 | ご理解いただき、ありがとうございます。学校給食は、食育であると同時に、必要な栄養が取れる食事の一つです。子どもの健やかな成長のため、今後も栄養バランスを取れた給食提供に努めます。  |
| 6  | 提案通りで良いと思います。  |   | ご理解いただき、ありがとうございます。  |
| 7  | 改訂(案)どおりで良いと思う。  |   | ご理解いただき、ありがとうございます。  |
| 8  | 良いと思う。「安心・安全でおいしい学校給食」をこれからもお願いしたい。<br>うちの子どもは学校給食が大好きです。毎日おかわりをしているらしく、「今日はじゃんけんで勝って〇〇をおかわりしたよ!」と家で話しています。<br>献立表を壁に貼り、「明日の給食は〇〇だー! やったー!」とか、「●●って何だろう。食べたことない! 楽しみー!」とか、「給食で〇〇を食べたんだけど、今度家で作って! 美味しかったから!」とリクエストされることもあるくらい、給食が大好きです。<br>学校生活において、給食の楽しみは大きいと思います。子ども達が毎日楽しみにしている給食。入間市が掲げる「安心・安全でおいしい学校給食」。子ども達のために様々な工夫や愛情を注いでくださって、感謝しています。<br>昨今の物価上昇に伴い、学校給食費の改定は仕方ないことかと思えます。<br>改訂せずに質や量が下がるよりは、改訂して、今の給食を維持して下さることを願います。 |   | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>ご家庭での様子がうかがえる貴重なご意見をいただけるのは、学校給食に携わる職員にとっても励みになります。<br>児童生徒が好む献立や味付けなどを栄養士や調理員が日々話し合いを行い、研究し、新献立の発案や調味料の量を変更するなど工夫をしております。<br>学校給食は、「学校における食育の生きた教材」と言われてもおり、和洋中のメニューや行事食を通じて、食文化を味わってもらうことや、出汁やデザートなど手づくりの味わいを楽しんでいただくことによって、食に興味を持ち、将来の食材選びのヒントになるよう努めております。<br>今後も、保護者の皆様よりお預かりしております学校給食費を、安全安心な美味しい給食に形を変え、児童生徒へ提供してまいります。 |
| 9  | 給食は食育の面から、旬のもの等の工夫が必要かと思いますが、栄養、カロリー重視で質の低いものになっても仕方がないと思います。  | ありません。  | 現在の学校給食費では、ご意見のとおり、質を落とさざるを得ないものです。しかし、質を落とした対応をいたしますと、本来摂取したい栄養価やカロリーが満足に取ることができない事態にも繋がります。学校給食費の改定によって、質を以前の水準に戻し、さらに栄養価等についても整えてまいります。   |

| NO | 給食費の改定に関する意見  | その他の意見   | 【事務局】意見への回答  |
|----|---|--|--|
| 10 | 提案に妥当と思う。   | 安全、衛生面に留意していただき感謝しております。                                 | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>今後も安全安心な美味しい給食を提供してまいります。   |
| 11 | 原材料費、諸経費高騰を鑑みると、給食費の改定は致し方ないと考えます。<br>しかし、毎月の給食費を上げるのか、集金月数を増やして対応するのかについては、再度検討をしていく必要があるのではないかと思います。(ほとんど喫食していない月に徴収することを十分に説明をしていかないと理解していただくことが難しいと考えるため) | 給食費の公費負担も検討していく時代になってきたと感じています。(予算等の確保で難しいことは十分承知していますが) | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>ご意見をいただきました値上げの方法については、説明会を通じ、丁寧な対応を行いたいと考えております。   |
| 12 | 給食費は据え置きするべき!将来のある子供達や子育て世帯への還元を最優先としてほしい!家庭への負担はそのまま、入間市の予算を給食費の補助にするなり、高齢者への還元も良いが、もっと子供や子育て世帯に当ててはどうか?と常に感じております!  |  | 学校給食に要する経費のうち、食材料費については、学校給食法の規定により保護者負担とされておりますが、その他の一切の費用(光熱水費や人件費等)については、市において負担をしているところです。<br>保護者の方よりお預かりした給食費につきましては、安全安心な食材の購入費用としています。冷凍食品や添加物が使用されている食材は、使用せず、手作りを基本とした給食を児童生徒に還元しております。<br>学校給食費の改定を行わない場合には、必要な基準栄養量が満たせない状況になるおそれがあることから、子どもたちにとって必要な栄養素を安定して提供を続けていくためにも、改定についてご理解をいただきますようお願いいたします。 |
| 13 | 安全、安心でおいしい学校給食を提供するためには、給食費改定もやむ無しと考えております。   | 保護者に、昨今の物価上昇を含め現状を丁寧に説明すれば、理解は得られるものと考えています。             | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>学校給食費の改定につきましては、ご意見のとおり保護者の皆様へのご説明を丁寧に行いたいと考えております。   |
| 14 | 賛成します。食材料費や燃料費等の高騰により、やむを得ないことだと思います。給食費を据え置きにして、質を落とすようなことは絶対にして欲しくありません。おいしい給食が食べたくて、登校できている子供もいます。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>「おいしい給食が食べたくて、登校できている子どももいます」というご意見は、学校給食に携わる職員にとっても励みになります。今後も、学校が楽しい理由の一つとして多くの児童、生徒が思っていただけよう努めてまいります。   |
| 15 | 日頃よりおいしく安全な給食をありがとうございます。<br>子供達のため尽力いただき感謝しております。<br>本題についてですが、昨今の物価上昇のなか値上げは致し方無いと思います。<br>今後とも、安心安全で美味しい給食をお願いいたします。                                       |  | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>今後も安全安心な美味しい給食を提供してまいります。   |
| 16 | 一月の金額変わらず、集金回数を増やす案に賛成です。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。  |

| NO | 給食費の改定に関する意見   | その他の意見   | 【事務局】意見への回答  |
|----|--|--|--|
| 17 | <p>改定案については「賛成」です。<br/>私、個人的には給食が子供達の成長を左右する、と言っても過言ではないと思っています。<br/>家庭によっては栄養バランスまで考慮された食事が難しく、給食のお陰で、問題無く成長できた、という話もよく耳にしました。</p> <p>子供の成長に必須な栄養バランスをプロが考えた給食は子供達にとっては何よりも重要な要素であり、昨今のインフレ状況下での安定した栄養バランスが充実した給食の実現の為の給食費の改定は寧ろ、必須と考えます。</p> <p>今後もインフレが継続することを予想する人も多い状況下なので柔軟に給食費の見直しを行なって頂き、子供達の成長を最優先に考慮した給食費の値上げ等の対応を希望致します。</p> <p>今回の給食費改定の協議においては、<br/>今後も続くであろうインフレも考慮して、値上げ幅の小さい改定を何度も行っていくなら、思い切った大幅な給食費の値上げも必要なのではないか、という事も議論して頂くことも希望致します。</p> <p>舵取りの難しい情勢下ですが、子供達の為の協議をお願い致します。</p> |  | <p>ご理解いただき、ありがとうございます。<br/>小中学生の時期に摂取する栄養は、心身の発達に大きく影響いたします。<br/>学校給食は、年齢に沿った基準の栄養価を摂取できるよう、一日一日の献立を試行錯誤しながら立てております。<br/>食材一つ一つが持っている栄養素が異なるため、学校給食費の改定後は、材料の質を以前の水準に戻し、なおかつ、現在なかなか使用ができていない果物の提供などもできたらと考えております。<br/>今後も適正な負担により、安全安心な美味しい給食の提供に努めてまいります。</p> |
| 18 | 今般の情勢に鑑みていたしかたない。  | 日頃よりおいしい給食にご尽力いただきありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。          | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>給食提供への感謝のお言葉をいただきありがとうございます。学校給食に携わる職員にとっても励みになります。   |
| 19 | 概ね賛成   | 食育は国家事業と考えます。安全で美味しい給食を守るために必要であれば、公費負担の拡大を検討して頂きたいです。 | 学校給食費の改定について、ご理解いただきありがとうございます。<br>学校給食法では、学校給食に要する経費のうち、食材料費については保護者負担とされておりますが、光熱水費や人件費等の一切の費用については市で負担をしているところです。<br>公費負担の拡大については、継続的な予算の確保や一部の子育て世代への補助となることにより、公平性の観点から市民の理解を得ることが難しく、課題が多いと認識しております。<br>今後も適正な負担により、安全安心な美味しい給食の提供に努めてまいります。             |
| 20 | <p>材料費の高騰、栄養価改定などのダブルパンチです。<br/>今までの献立では栄養価の基準値を満たすことが大変難しくなってきました。<br/>果物を付けたり、と工夫をしていかないと感じます。しかし果物は高額なものとなります。<br/>給食費の食材の部位を安価の物に変更して、提供してる今手の届く物ではありません。<br/>しかしながら、栄養価を満たす為に今の状態で行なっていくと、量ばかりが増え食べきれず、残食につながるのでは子供たちの栄養は満たしてないのでは？と考えます。なので給食費の改定は必要と思います。</p>   |  | <p>ご理解いただき、ありがとうございます。<br/>ご意見のとおり、以前は果物を提供することができていましたが、現在はほとんどできていない状況にあります。<br/>学校給食費の改定後においては、様々な食材を味わっていただき、食への関心を高め、美味しく栄養を取っていただきたいと考えております。</p>  |

| NO | 給食費の改定に関する意見   | その他の意見   | 【事務局】意見への回答   |
|----|--|--|---|
| 21 | 今後も物価高が収まる気配はない。子供たち十分な食事を提供するためには、値上げはやむを得ない判断である。  | 本校の給食室は大変頑張ってくれている。今後もサポートをお願いします。             | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>ご意見のとおり、食材の転換や調理方法など様々な工夫や国からの交付金を活用し、学校給食費の値上げに繋がらないような対応を図っていますが、物価高への対応が困難な状態が出てきているのが現状です。<br>給食室へのねぎらいのお言葉もありがとうございます。学校給食へ携わる職員にとっても励みになります。 |
| 22 | 給食費の改定に賛成します。<br>急激な物価高となる現状で、子供達が安心して食べれる給食を、安定的に提供していただくためには必要だと判断します。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。   |
| 23 | 基本的には保護者負担増は極力抑えて欲しい。しかしながら、物価上昇を考えると改定はやむを得ないと思う。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>現在の物価高に対応し、学校給食の質を以前の水準に戻し、基準栄養量を確保するためには、やむを得ず、学校給食費を値上げる時期に来ていると認識しております。<br>今後も適正な負担により、安全安心な美味しい給食の提供に努めてまいります。                                |
| 24 | 物価の高騰、賃金見直しなど、改定については仕方ないものと考えます。<br>これまでも厳しい財政状況の中、努力を続けていただいたセンターの皆様へ感謝しています。<br>給食費を支払う保護者の理解のため、月あたりの単価合計額を提示していただければと思います。<br>少なくとも、支払っている給食費一ヶ月分よりも多くかかっていることを知ること、認識や理解も深まると思います。 |  | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>給食運営に対する労いの言葉をいただきありがとうございます。学校給食に携わる職員にとっても励みになります。<br>ご意見のとおり、保護者の方へ説明をする際には具体的な説明をする必要があると考えておりますので、いただいたご意見を参考にご理解をいただける説明に努めて参ります。            |
| 25 | 日本の現状を考えると、しかたがないと思います。  | いつも、おいしく安全な給食をありがとうございます。                      | ご理解いただき、ありがとうございます。<br><br>給食提供への感謝のお言葉をいただきありがとうございます。学校給食に携わる職員にとっても励みになります。  |
| 26 | 本日の提案に賛成します。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。   |
| 27 | 賛同します。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。   |
| 28 | 藤中のPTA役員や保護者、他校の会長からの意見聴取を行いました。ウクライナ情勢の影響等で色々な物の物価が上がっているの、現在の給食費でも献立を立てるのが大変だと思うので、8月も少ないながらも給食を食しているので、8月分も徴収し、12ヶ月の改定案で宜しいとの意見です。  | 改定額分で、食の質の維持をお願いしたいです。できれば、多少、質をあげてもらえればと思います。 | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>現在、食材料の質を落とさざるを得ない状況ではあるため、学校給食費の改定後は、以前の水準に質を戻し、果物などの提供も取り入れていきたいと考えております。  |
| 29 | 諸般の都合を考えると給食費の改定はやむを得ないと考えます。<br>基本的には、学校給食課の原案に同意します。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。   |

| NO | 給食費の改定に関する意見   | その他の意見   | 【事務局】意見への回答   |
|----|--|--|---|
| 30 | 校内の先生方にご意見いただきました。<br>・値上げについては賛成です。<br>・8月の集金は、未納の生徒への事務手続きが増えるのではないだろうか。ならば、8月の集金は従来通り無しとして、毎月の額を変更してはどうだろうか。<br><br>というものでした。             |  | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>貴校の先生方へ聴き取りをしていただきありがとうございました。いただいたご意見のうち、8月分の徴収はせず、毎月の額を変更してはどうだろうかとのご意見をいただきましたが、これまでどおり徴収月を11ヶ月とすることは、月々における保護者負担増に繋がると考えられたことから、12ヶ月とすることが望ましいとの判断に至りました。事務的な負担につきましては、学校事務職員と十分に協議・検討してまいります。   |
| 31 | 現在も、他市町に比べると多少高額ではありますが、質の維持を考えると致し方ないと思います。ただ、他の自治体では一時的なものも含め無償化の報道もあるので、入間市も何らかの形で検討することも視野に入れていく必要があるとも考えます。                             | 中学校としては、やはり器が気になります。見た目もそうですし、日によっては配膳する生徒のやけどが心配です。           | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>学校給食費に対する公費負担の拡大については、継続的な予算の確保や一部の子育て世代への補助となることにより、公平性の観点から市民の理解を得ることが難しく、課題が多いと認識しております。<br>中学生の給食に使用している食器はアルマイト食器となっており、ご意見のとおり熱伝導が良い素材となっています。現在の学校給食センターでは保管容量の問題などもあり、食器を変更することができません。今後、学校給食センターが更新されましたら、磁器食器やPEN食器などの導入を図り、改善に努めてまいります。 |
| 32 | 現状ではやむを得ない。  |  | ご理解いただき、ありがとうございます。   |
| 33 | 世の中のいろいろな値上がりを考えると今回の改訂は仕方がない事だと感じます。個人的にはよくこの金額で賄えるなと思います。大きな声では決して言えませんが。  |  | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>保護者の方からお預かりしております大切な給食費ですので、その中で工夫をしながら栄養を取れるよう努めております。しかし、以前のように果物の提供をしたり、食材の質を維持することが困難な現状となっておりますので、学校給食費の改定後は、以前の水準に質を戻し、果物などの提供も取り入れていきたいと考えております。  |
| 34 | 社会の情勢、新型コロナ、為替の動き、物価高騰を考えると原案で仕方がないと考えます。<br>トマトケチャップ等が、各クラスに1本ずつ配布されますが、いつもほぼ残ります。もったいないなあと思っています。持続可能性社会の観点や経費の観点から、何かうまい方法がないのかな?と考えています。 | いつも、安心安全で、美味しい給食の提供ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。                 | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>トマトケチャップ等については、配膳時間の関係上クラスに一本の配布としておりますが、ご意見を参考に今後対応を検討いたします。<br>給食提供へのねぎらいのご意見、ありがとうございます。学校給食に携わる職員にとっても励みになります。   |
| 35 | 昨今の状況をみても、致し方ない事だと思います。いつまでも子供達のために安心、安全の給食提供をお願い致します。   |  | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>学校給食は、「学校における食育の生きた教材」と言われてもおります。児童生徒が将来自分で食材を選ぶためのヒントにも繋がると考えております。今後も安全安心な美味しい給食の提供に努めて参ります。   |
| 36 | 食材等の価格の上昇を考えると、致し方ないと思います。また、おいしい給食を提供していただいてありがたく思っています。是非、質を落とさない給食をお願いします。  | 給食費を実際に取り扱っている各校の事務職員に、意見を聞くことも必要かと思えます。値上げについては反対はないと思えますが... | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>事務的な負担につきましては、学校事務職員と十分に協議・検討してまいります。  |

| NO | 給食費の改定に関する意見  | その他の意見  | 【事務局】意見への回答   |
|----|---|---|---|
| 37 | 輸入品などの価格の高騰など、やむを得ない状況であると思います。   |   | ご理解いただき、ありがとうございます。   |
| 38 | 現在の状況を鑑みると、致し方ないと考えます。  | いつも美味しくいただいております。<br>今後とも宜しくお願いします。   | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>美味しいという言葉は、学校給食に携わる職員にとって励みになります。今後も適正な負担により、安全安心な美味しい給食の提供に努めてまいります。  |
| 39 | 添付資料の献立表の一食単価の上昇率を見たときに、今の献立を維持するためには、値上げはやむを得ないと思いました。子供たちにとって給食は楽しみの1つでもあり、家庭によっては栄養を得る大切な機会でもあります。今の水準を落とさない事は必要だと感じました。 | 季節やイベントに合わせた献立をいつも子供たちは楽しみにしています。材料費の高騰やまた手間暇がかかるかと思いますが、作ってくださる方のおかげで、子供たちはいつも笑顔で給食を楽しみにしています。特に野菜の和え物、なや、ダシの効いたスープ類など、家で作ってもあまり人気のないものが給食で食べた時はとても美味しいそうです。健康に良いものを子供たちが食べたいと思う味に仕上げてくださり、ありがとうございます。 | ご理解いただき、ありがとうございます。<br>毎日、栄養バランスの取れた食事を自分で取ろうと思ってもなかなかできないこともあります。ご意見のとおり学校給食は、その食事の中でも栄養バランスが取れた食事の一つと考えます。<br>入間市の給食は、特に、素材の味をしっかりと味わってもらいたいことから、一つ一つ手作りを基本としており、調理済みの冷凍食品や顆粒出汁には一切頼らず調理をしております。<br>今後も、児童生徒に美味しいと思ってもらえるよう研究を重ね、安全安心な美味しい給食の提供に努めて参ります。  |
| 40 | 給食費の改定に関して、致し方ないと思うので賛成です。  |   | ご理解いただき、ありがとうございます。   |
| 41 | 給食費の基準食数を減らした場合、学校給食費を抑えることができるのではないだろうか。   |   | 学校給食の基準食数は、各学校の学年毎に喫食している平均回数としております。このことから、中学校の基準食数は182回、小学校の基準食数は187回としており、1ヶ月あたり16.5～17回の給食に相当するものです。16.5～17回年間の給食回数を減らすことで、1ヶ月分を追加で徴収しなくとも給食運営が可能となる予測はできますが、その分の給食回数が減ってしまうことにより、家庭で食事を用意する負担が増える可能性も考えられます。<br>小学校の学校給食費については、現在私会計ですが、令和6年度より公会計化への移行を検討しております。この際、改めて給食回数などの見直しも必要となることから、令和5年度に検討することといたします。 |